

あなたと  
議会を  
つなぐ情報誌

# 大網白里 議会だより

## 第177号

発行 大網白里市議会  
〒299-3292  
大網白里市大網115番地2  
電話 0475 (70) 0390  
発行人 大網白里市議会議長  
北田 宏彦



新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束に向けて、手洗いや手指のこまめな消毒など、引き続きの感染拡大防止対策に努めましょう。

### 新年度予算(案)が可決されました！ ～ふるさと納税、大幅増へ～

令和3年度当初予算に係る議案が審議され、一般会計の歳入歳出予算は、146億4,400万円となり、令和2年度と比較し0.3%の増となっています。(詳細は2面)

令和3年度は、ふるさと納税の歳入が前年度当初予算と比べて1億4,000万円の増を見込むなど、財源確保に向けた執行部の取組みが推し進められていますが、依然として財政状況は厳しく、財政健全化に向けた取組みが必須であることから、今後も市議会として、適正な予算の執行が行われるように注視してまいります。



令和3年第1回定例会は、2月18日から3月22日までの33日間の会期で開催されました。  
この定例会では、市長から令和3年度当初予算に関する議案を含む議案33件の提出がありました。  
このうち、令和3年度予算については、8人の委員で構成する予算特別委員会が設置され、審査が行われました(詳しくは2面でご紹介します)。  
慎重な審査の結果、議案33件のうち、30件を原案のとおり可決とし、大網白里市営サッカー場に関する指定管理者選定に係る議案1件について否決、人事案件2件については、原案のとおり同意と決定しました。  
一般質問については、2日間の日程で行われ、会派代表質問4会派・10人、個人質問5人の議員が登壇しました。  
陳情については、4件の提出がありました。慎重審査の結果、いずれも不採択となりました。

## 令和3年 第1回定例会が 開催されました

### 市議会HPのご案内

本市議会では、開かれた議会の取り組みとして、会議録、行政視察報告書、政務活動費の報告などをHPにて公開しております。

大網白里市HP内の市議会HPをご覧ください。また、QRコードからもアクセスできます。



### 主な内容

- 【当初予算案を可決！】 予算特別委員会レポート など …… 2
- 【常任委員会レポート】 委員会の審議内容を紹介 …… 3
- 【市政に対する一般質問】 4会派10人 個人5人が登壇！ …… 4～8
- 採決結果一覧 …… 8

# 予算特別委員会 審査レポート



用語解説

予算特別委員会は、市民の皆さんのよりよい生活のため、予算がどのように使われるのか等を詳しく審査するために特別に設置される委員会です。



## 令和3年度一般会計歳入歳出予算の概要

※わかりやすくするため端数を切捨処理していますので、実際の予算額とは厳密には一致しません。

歳 入		歳 出	
( )内は前年度比		( )内は前年度比	
■市 税	47億9,443万円 (△18,738万円) …個人市民税、固定資産税など	■民生費	58億9,751万円 (△1,221万円)
■地方譲与税	1億8,162万円 (△1,127万円)	■衛生費	16億1,385万円 (△1,732万円)
■地方交付税	30億円 (△1億円)	■農林水産費	4億3,760万円 (△4,449万円)
■使用料及び手数料	2億2,824万円 (+589万円)	■土木費	11億1,555万円 (+4,622万円)
■市 債	9億3,150万円 (+1億8,660万円)	■教育費	14億2,136万円 (△2,849万円)
■寄附金	1億6,000万円 (+1億4,000万円) …ふるさと応援寄附金	■公債費	14億3,287万円 (+7,175万円)
■そのほか	53億4,821万円	■そのほか	27億2,526万円
<b>歳入合計</b>	<b>146億4,400万円</b> (+4,100万円)	<b>歳出合計</b>	<b>146億4,400万円</b> (+4,100万円)

### 令和3年度予算案を可決！ 一般会計の歳入歳出は 146億円

予算特別委員会は、3月9日から11日までの3日間、各課等から予算と事業の概要を聴取し、その内容を審査しました。

その結果、一般会計歳入歳出予算、及び国民健康保険特別会計予算を含む5つの特別会計予算と、ガス事業会計予算、病院事業会計予算、下水道事業会計予算について、いずれも原案のとおり可決となりました。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で市民税等の税収については、約3.8%の減収が見込まれており、市の財政はいっそう厳しい状態にあります。

このことから、財政健全化に向けた取組みは急務であり、予算特別委員会では、これらを踏まえた検討改善事項について指摘を行いました。



### 財政健全化に向けた 緊急的な取組みを踏まえた審査

令和3年度も、市の財政状況は依然として厳しく、昨年度執行部が示した「財政健全化に向けた緊急的な取組み」に基づき、各課等の予算を審査しました。

主なポイントは次のとおりです。

#### ～歳入（市の収入）面での取組～

- ▶ 市税の徴収強化
- ▶ 基金の整理・統合
- ▶ 市有財産の売却
- ▶ 企業誘致の推進
- ▶ 受益者負担の適正化（使用料・手数料などの見直し）

#### ～歳出（市の支出）面での取組～

- ▶ 人件費の抑制
- ▶ 補助金等の見直し
- ▶ 新規事業の抑制
- ▶ 一般会計からの繰出金の抑制

### 修正動議

予算特別委員会及び3月22日の本会議において、令和3年度一般会計予算に対する修正動議が提出されました。

修正動議は、小学校4年生から中学校3年生までの入院治療費及び調剤費の保護者負担引き上げをやめて従来どおり無料とすることを含む子ども医療対策扶助費についての増額修正を内容としています。

修正動議については、委員会における採決では否決、本会議においても否決となり、結果として令和3年度一般会計予算は市長から提出のあった原案のとおり可決されています。

### 検討改善事項

市の予算（お金）が、市民の皆さんにとってよりよい使い方がなるように、予算特別委員会で取りまとめた各課等の予算に関して、検討、改善を求めた事項のうち、主なものをお知らせします。

#### ◆財政課について

財政健全化に向けて、実効性のある緊急的な取組みを促したい。  
新たな返礼品の追加など、財源確保のため、ふるさと納税を推進されたい。

#### ◆秘書広報課について

広報紙の配布について、実態を把握し、経費削減の方策を検討されたい。

#### ◆総務課について

職員のメンタルヘルスを含めて、健康管理に努められたい。

#### ◆市民課について

市民への最初の窓口として、親切丁寧な対応を常に心がけられたい。

#### ◆社会福祉課について

生活保護受給者を含めた生活困窮者及び障がい者の自立支援に鋭意取り組まれたい。

#### ◆子育て支援課について

子ども医療費助成事業については、移住定住も考慮し、慎重に対処されたい。

#### ◆高齢者支援課について

介護予防事業の推進と予防効果の検証に努められたい。

#### ◆農業振興課について

有害鳥獣対策に関して特にイノシシについては早急に強化されたい。

#### ◆地域づくり課について

東金市外三市町清掃組合のあり方について、将来の方向性を見定め、費用対効果を踏まえた協議を進められたい。

市有バスの適正かつ有効な利用を促進されたい。

リサイクルを促進し、資源の大切さを啓発するとともに、財源確保を図られたい。

#### ◆商工観光課について

白里海岸と小中池公園の魅力発信し、活気ある観光振興に努められたい。

#### ◆建設課について

生活道路及び排水路に関しては、緊急性必要性を見極め整備を進めるとともに、浸水対策の要となる金谷川及び小中川河川改修工事の推進に努められたい。

#### ◆都市整備課について

小中池公園について、本市の観光拠点と

#### ◆企画政策課について

市の将来を見据えた独自性のある政策立案に取り組みたい。

市内全域の交通不便地域の解消のため、検討・研究されたい。

#### ◆安全対策課について

市民の安心安全の確保のため、防災減災・防犯にかかる施設整備に努められたい。

常備消防の施設整備に当たっては、適切な調査の上、工事に当たられたい。

#### ◆税務課について

引き続き、市税の収納率向上に努め、納税相談がしやすい環境整備を図られたい。

#### ◆健康増進課について

新型コロナウイルス感染症対策については、関係機関と連携し適切に対応されたい。

#### ◆国保大網病院について

病院機能の強化と早期の経営健全化に期待する。

地域の医療機関との連携強化を図られたい。

#### ◆教育委員会管理課について

引き続き学習環境の改善に努められたい。

#### ◆教育委員会生涯学習課について

文化財の情報発信・保護に努められたい。

#### ◆水道課について

なるよう整備を検討されたい。

#### ◆農業委員会について

引き続き遊休農地の解消に努め、農地利用の適正化に取り組まれたい。

#### ◆ガス事業課について

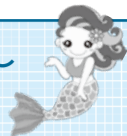
引き続きガスの安定供給に努め、計画的な経年管対策工事を進められたい。

委員長	黒須俊
副委員長	田正弘
委員	土屋忠和
委員	上代利昭
委員	小倉公二
委員	蛭田登志男
委員	石渡憲二
委員	岡田憲二

# 常任委員会審査レポート

～各委員会に付託された議案・陳情～

※議案の正式な名称は 8 ページの採決結果でご確認ください。



## 総務常任委員会

総務常任委員会は、3月4日に開催され、付託された議案と陳情に関する審査を行いました。審査結果と、主な質疑をご紹介します。

●議案第18号 結果：可決

Q&A こんな質疑がありました

問 基礎控除10万円引き上げというのは、何のために行ったのか。

答 フリーランスなど、サラリーマンではない方が増えている状況であるので、基礎控除額の引き上げ等により、税負担を軽減するこ

とを目的としている。

●議案第20号 結果：可決

●議案第26号 結果：可決

Q&A こんな質疑がありました

問 影響額はどのくらいか。

答 会計年度任用職員のうち、期

末手当支給対象は、217名としており、一人当たりの影響額としては、7,000円程度となる。

●議案第29号 結果：可決

●議案第32号 結果：可決

Q&A こんな質疑がありました

問 小中学校保健特別対策事業について、備品購入費として教育活動継続支援とあるが、これは何か。

答 顔認証検温機器、空気清浄機のほか教育活動を継続するために必要と考えられるものを各学校の判断で購入することとなっている。問 庁舎等感染防止対策事業につ

いて、駐車区画線整備とあるが何か。答 コロナワクチンの接種会場の一つとして保健文化センターが予定されており、駐車区画線の引き直しなどを検討している。



こんな意見がありました

●陳情第2号 結果：不採択

●生駒市においては、入札監視委員会設置後に落札率が下がるなどの効果が表れており、上質な工事も保たれているので、賛成したい。

●入札予定価格の積算に当たっては、見積もりの徴収や、県の積算基準をもとにしており、予定価格は適正な金額であると思う。陳情の目的である歳出削減に対して入札監視委員会を設けるというのは違うと思う。

●陳情第3号 結果：不採択

●名刺を出さないのは単にケチと

か犯罪の責任を逃れるためというわけではないから賛同できない。●コピー用紙に課名が入った汎用型名刺を印刷するなどして書き、名刺がほしい人には名前を書き渡すなどの対応もできるのではないかと。

- 委員長 黒須俊隆
- 副委員長 田辺正弘
- 委員 土屋忠和
- 委員 上代和利
- 委員 小倉利昭
- 委員 蛭田公二郎

## 産業建設常任委員会

産業建設常任委員会は、3月8日に開催され、付託された議案に関する審査を行いました。審査結果と、主な質疑をご紹介します。

●議案第22号 結果：可決

●議案第27号 結果：可決

Q&A こんな質疑がありました

問 県が整備した堀川排水機場を市が運用していくことか。

答 土地改良の湛水防除事業で、千葉県が設置した排水機場について、市に譲与し、それを管理運営していくものである。問 福岡排水機場は、もともと市の所有だったのか。



答 福岡排水機場についても、千葉県が整備したものであるが、すでに市が譲与を受けている施設であることから、今回堀川排水機場と併せて設置管理条例を制定しようとするものである。問 排水機場に不具合が生じたときは、県が対応するのか。答 事業にもよるが大規模な改修や施設自体の修繕は県営事業で行っていただくこととなっている。

- 委員長 石渡登志男
- 副委員長 秋葉好美
- 委員 林正清子
- 委員 山下豊昭
- 委員 小金井勉

## 文教福祉常任委員会

文教福祉常任委員会は、3月5日及び22日に開催され、付託された議案と陳情に関する審査を行いました。審査結果と、主な質疑をご紹介します。

●議案第17号 結果：可決

●議案第19号 結果：可決

●議案第21号 結果：可決

●議案第23号 結果：可決

●議案第24号 結果：可決

●議案第25号 結果：可決

●議案第28号 結果：否決

Q&A こんな質疑がありました

問 指定管理させる前提での配点ではないか。

答 募集は公募を進めており、配点については、同様の社会体育施設や子育て交流センターを参考に、選定委員会で協議して作成した。問 昨年の8月には、相手の意向があったという話を聞いたがどう

か。

答 昨年8月にサッカー関係者の方々から管理を任せていただけないかとの提案があった。

問 10月の教育委員会でサッカー場の指定管理に関する議案が可決されているが、何を可決したのか。

答 10月の定例教育委員会では、今後、指定管理をするための募集を行うっていききたいという議案を提出して可決いただいた。問 本会議における質疑で、偽りの応募をしているという発言があった。また、申請書に書かれてある住所には会社が存在していないという話もあるがどうか。

答 偽りではないとして受付している。申請時点においては登記簿謄本のとおり所在していた。その

賛成討論

●財源や融資証明など、担保をもった契約をしていただくことを前提に賛成したい。

反対討論

●事業そのものがうまくいくのであれば、市民にとつてのメリットがあると思うが、今回の候補者に指定管理を任せることには賛成しかねる。

●議案第33号 結果：可決

こんな意見がありました

●陳情第1号 結果：不採択

●これからの少子高齢化の中、若者と高齢者が支え合う必要があ

- 委員長 岡田憲二
- 副委員長 中野修
- 委員 引間真理子
- 委員 森建二
- 委員 堀本孝雄
- 委員 宮間文夫

会派代表質問

創 政

第6次総合計画について

山下 豊昭 議員



会派創政の山下豊昭でございます。初の代表質問宜しくお願いします。

問 最初に総合計画①序論について今後10年に及ぶ総合計画スタート直前のお気持ちと計画にかける熱意を冒頭であります。金坂市長に序論としてお言葉を頂ければと思いがすが、宜しくお願い致します。

答 平成23年にスタートした第5次総合計画も終り新規第6次総合計画がスタートしますが、急速に変化する社会経済情勢を見据え計画的な市政運営を図り職員全員一丸となり本市の「未来に向けてみんなでつくる。住みたい・住み続けたいまち」に向け、市民の皆様、事業者の方、市議会の皆様、行政一体となりオール大網白里で各施策事業を推進し将来元気で魅力あるまち作りに努めて参ります。

問 金坂市長有難うございます。これから始まる第6次総合計画に対する決意として、受け止めて参ります。次に①総合計画の構成と期間、②令和3年度実施計画について伺いたいと思えます。特に②実施計画については先の基本構想特別委員会に於いても内容説明等、若干不明瞭な部分もあり、そこで令和3年度にてメイン事業となる実施計画についてポイントを絞り2点お示し下さい。

答 総合計画は基本構想、基本計画、実施計画によって構成され基本構想は目指す将来像を示し、基本計画は構想実現に向け分野別の施策、目標を明確にするものであり前期、後期をそれぞれ5年間に定め社会経済情勢に柔軟対応し前期は令和7年度迄と致します。実施計画は施策の具体化を図り予算編成、事業実施の指針計画であります。次に令和3年度のメイン事業として厳しい財政下にお

いて財政健全化に歳入歳出の徹底見直しに取り組み財政基盤の強化を図りふるさと応援寄附金事業促進、市税等の徴収強化を図り、自主財源確保に努め、経費の徹底見直しを進め職員一丸となり推進して参ります。

問 有難うございます、只今のお言葉、しっかりと対応の程お願い致します。次に今お答えの実施計画は実際どの様な方式で進められるのかお示し下さい。

答 方式については法改正、制度変更、市政状況に鑑みて計画、実施評価、改善を基本とするPDCA循環方式にて事業実施の最適化を図って参ります。

問 解りました。今ご説明の実施計画を更に確実に推進して頂きたく、次の5W2H方式をセットにてお考え頂きたく申し上げます。「フー誰が行う、ホエーンいつ行う、ホワット何を行う、ホワイ何故行う、2Hハウどの様に行う、ハウマツチ幾らの予算」、お答えのPDCA方式と5W2H方式を合わせて取り組む事で実施計画の効率が格別に向上すると考え、一つのご提案とさせて頂き次の質問へ移りたいと思えます。2番の社会的潮流と動向の①行政の役割りと変化について行政自治体の有り方、地域振興の方向性、役割りと変化についてどの様に展開を行うのか総論的にお示し下さい。

答 長期的な人口減少、少子高齢化進行により歳入の減少一方で行政への需要の増大、医療費を含む社会保障の経費増等、財政運営の環境は厳しいですが今後の行政運営は地域経営の視点を持ち市民、民間と協働を進め市全体をマネジメントする事が最重要と認識し、市民への対応含

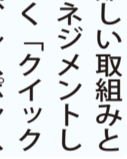
め持続可能なまち作りを進めます。私も同感です。難しい取組みとしますが市全体をマネジメントし市民の期待に対応すべく「クイック早く、チャレンジ挑戦、レスポンス対応、チェック検証、チェンジ変革を認識して頂き幹部の皆様には、ODA、ウーダと申します。オブザイブ業務視察、オリエント、情勢判断、デシード意志決定、アクション責任行動」を率先して頂き職員の皆様をリードして頂きたく要望致します。3災害対策の安心安全意識の高まり4コロナ対策について市として今必要な対策をお示し下さい。

答 安全対策では地域防災力の充実に向上を図って参ります。コロナ感染予防の基本、マスク着用、手洗励行3密の回避、不要不急の外出自粛の協力又広報活動徹底に努めます。

ありがとうございました。災害対策、コロナ対策も宜しくお願い致します。最後に行政の役割りと変化の先にあるのは本市市民の皆様が安心安全な暮らしです。明確に認識を持ち本年度始まる第6次総合計画の実行と財政確保に専心頂き期待と成果を熱望して私の代表質問を終わります。

関係質問

森 建二 議員



問 コロナ禍の中、商工業者の状況。現状の把握は。

答 影響の目安として1施設15万円の支援金を交付している事業者の申請状況は1月末で合計664件です。

問 市内事業者の数から、ほぼ全て事業者が補助、助成を受けているという形になる、大変な状況。そこで、地域経済団体との連携。他市ではデリバリーや持ち帰りができる地域のお店をインターネット上の地図で検索できるサービスを開始した所もある。地域経済団体等との

協力で、この様な地元のお店を利用して貰うための方策はとれないか。答 昨年の緊急事態宣言発令時に市内の飲食店応援として、さわやかサービスと市商工会により「大網白里エール飯」と称してデリバリーやテイクアウトが可能な飲食店の情報を商工会や市のホームページ、新聞折り込みで周知しました。ご提案を含め、商工会と連携し、どのような支援が可能か検討して参ります。

問 コロナワクチンの接種について

2月から医療従事者の接種が始まった。ワクチンに対する不安も聞

答 最初に65歳以上の高齢者を対象に接種券等を個別発送し、接種時期は4月以降となる見込みです。その他の方々のスケジュールについては現時点では流動的ですが、国や県の指示の下、関係機関等と連携を密にし、円滑なワクチン接種に向け取り組んで参ります。

問 続いて接種の方法。広い会場の集団接種と、身近な「かかりつけ医」を使った接種の2つの形が考えられる。現在市が考える接種の方法は。

答 多くの市民の皆様が早く接種を受けて頂くため、現時点では集団接種を想定しますが、かかりつけ医での接種の実施も含め、現在、山武郡市医師会をはじめ、関係者と調整協議を行っております。

問 今後の接種についての発信は。

答 対象者への個別通知の他、ホームページや広報紙などを活用して、丁寧な情報提供に努めます。

※その他、◎福祉行政・改正社会福祉法について、問い質しました。

個人質問

市民に対する行政の対応

宮間 文夫 議員



問 私達はワクチン接種が本市において、どのような形で行われるのか分からないので不安を感じています。分かりやすくご回答下さい。

答 ワクチン接種の時期につきましては、ワクチン接種に関する国の準備が整い次第、医療関係者、次に高齢者、その次に16歳以上の方に順次進めていくことになっております。

問 接種場所につきましては、人と人の距離の確保など、感染防止対策を取りながら一度に多くの方々に接種を受けていただくために広い会場が必要となりますので、現時点では保健文化センターなど多くの人員が収容でき、駐車場、衛生面の確保が図られる会場での集団接種を想定しております。また、お近くのかかりつけ医での接種を希望される方もいると思われ、個別接種につきましても実施に向けて山武郡市医師会等の関係者と協議をします。

問 期日前投票所を大型商業施設に増設してはいかがでしょうか。

答 有権者の皆様がお買物ついでに投票できるなどの利点があり、有権者の利便性への取組の一つといたしまして有効であると認識しております。

問 企業版ふるさと納税について

答 この企業版ふるさと納税を自治体を受け入れるためには、寄附金を充てる実施事業などを明記した地域再生計画を策定し、内閣府から認定を受けることが必要となります。本市におきましては、第2期大網白里市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき地域再生計画を策定し、本年1月に内閣府へ認定申請を行った

ところであり、順調に手続が進めば年度内に認定を受けられるものと同っております。そして、本市の企業版ふるさと納税の対象としております移住・定住促進事業や子育て支援事業などの推進に当たりましては、企業からの寄附を通じて企業力を取り込むことにより、人口減少の緩和と地域経済の活性化により本市を元気にする事業の財源として有効活用できるような努めてまいります。

ところで、新聞を読んでいますと、全国40議長に別姓反対文書、自民閣僚経験者も連名、という記事がありました。我々もよく各常任委員会いろいろな陳情を審査する場合がございます。その時にもう国のほうからこれは県議会なんですけれども、それを通してはならぬぞ、という文書が議長宛てにきたら、これは議長はむげには出来ないと思えます。だから、今、報道でいろいろ取り沙汰されていることを議会でもやるのはいかがかと思えますが、根本にそういう一つの陳情をしっかりと常任委員会で一人ひとりしっかりと、議論して、それで採決にあたるという事が議員の本来の姿だと思えます。あまりそういう力関係で正しいか間違っているかを判断するのではなく、自身の判断が大切だと思えます。

会派代表質問

持続的な発展と魅力ある都市づくりの実現に向けて！

自 民

小金井 勉 議員



問 自主財源の確保について質問いたします。過去3年間のふるさと納税額についてお伺いします。

答 平成29年度が642件で3748万6000円、平成30年度が533件で1863万4000円、令和元年度は928件で2413万8000円の状況となっております。

問 今年度1月末までの納税額についてお伺いします。

答 昨年4月からの累計で、5947件、前年同期と比較して6.8倍となっております。金額では1億519万円で4.6倍と大幅に伸びている状況でございます。

問 納税額が増えた要因についてお伺いいたします。

答 1点目として、ふるさと納税を申込み際に利用されるポータルサイトを増やしたことによるものと考えております。従来はふるさとチョイスのみで行っていましたが、今年度から新たにさとふる、楽天、三越伊勢丹の3つのサイトを導入したことで、本市の記事がより多くの方々の目に触れる機会が増えたことにより、本市のふるさと納税のPR強化が図られ、新規の寄附者を呼込むことに成功したものと考えております。2点目は、返礼品の掘起しでございます。他の自治体などで人気の高い返礼品目について比較分析を行った結果、日本人の日常生活に欠かせない米に着目し、その品目を拡充したことであると考えております。さらに、本市のふるさと納税サイトを知らせていただくため、名刺サイズのPRカードを作成し、全職員に配布した上で、市外の出張訪問先や知り合いに周知してもらうなど、職員一人丸となってPR活動も行ってきただけでなく、ふるさと納税サイトから再び本市に寄附していただくために利用者のニーズや人気の高い返礼品の動向等について、継続して研究分析を行い、新たな返礼品の展開や返礼品協力事業者と連携を深めながら、魅力ある返礼品の拡充に努めてまいりたいと考えております。

波乗り道路 陸間の運用について

問 扉の閉鎖基準や閉鎖されるまでの時間、閉鎖の際の周知方法、津波以外での扉の閉鎖が行われるかについて、千葉県と協議していることをご伺いしました。工事につきましては、扉、監視制御設備として、扉の閉鎖が確実に行われていることを確認するためのカメラ、非常用発電設備の設置が予定されていることをご伺いしました。そこで伺います。工事の進捗状況と千葉県と継続して行われている運用についての協議の進捗状況、砂の堆積が予想されます陸間及び囲み堤防付近の砂の撤去についても伺います。

答 陸間工事につきましては、陸間の扉監視制御設備など、今年度内の完了を目指して工事を実施しているところでございます。陸間の運用方法については千葉県の協議の進捗状況でございますが、陸間の扉は、津波に対してはアラートにより自動閉鎖するシステムでございます。扉の閉鎖基準、閉鎖されるまでの時間、閉鎖の際の周知方法の他、高潮等による津波以外での閉鎖などについて、現在、千葉県において、本市を含め、関係市町と継続して協議を進めているところでございます。

また、砂につきましても、陸間扉の閉鎖に際して影響のないよう、維持管理について、千葉県と協議を進めているところでございます。いずれにいたしましても、完成後の速やかな運用に向け、今後も遺漏のないよう、調整を図ってまいります。

本年度内の完成と4月からの運用開始と伺っております。安全な運用ができますように、県と緊密な協議をお願いしたいと思います。

関連質問



関連質問



問 ロケーション誘致について

我が市では、広大な白里海岸や自然に囲まれた小中池公園、神社、仏閣等、映画やドラマ、テレビコマーシャルの撮影に運用できるロケーション地が、多々あります。県ではフィルムコミッションという窓口を設けており、放送企業、各放送団体から、撮影地の相談、依頼を受けて、各地の観光、産業、文化の育成、地域の振興を目的に事業を遂行されております。その県からの紹介を含めて、過去3年間の市内でのロケーション撮影の数をお答えください。

答 本市の撮影状況は、昨年度から過去3年間で映画3本、ドラマ5本、コマーシャル2本、ミュージックビデオ8本、旅番組等のバラエティ番組14本が撮影されております。

問 県のフィルムコミッション事業を利便化し、市内の観光資源である白里海岸や小中池公園等にロケ撮影を誘致し、知名度の向上と魅力発信を進むべきと考えております。次の展開として、市内のロケ撮影の情報と実施された場所を地図化して「ロケマップ」の制作により、関東圏からのロケ地を巡る人々の訪れや交流を思案してはいかがでしょうか。

答 本市はロケ地としてのニーズもありません。ロケ地となった場所を紹介することにより、市の魅力アップを図り観光客誘致に繋げる為の「ロケマップ」の作成を検討して参ります。

個人質問

東金市外三市町清掃組合新施設の建設について

岡田 憲二 議員



問 大網白里市の建設に係る負担額は幾ら想定しているのか。

答 46億9千万円、現有施設の解体の見込みは4億5千万円。両方で約51億4千万円となる見込み。

問 令和2年第1回定例会における同僚議員の答弁で、清掃組合に確認したところ12月組合議会では施設の設計建設費で154億4千万円、本年度策定中である施設整備計画等の各種計画、来年度から実施する環境アセスメント等の調査費用等を含めて総事業費は約166億円を見込んでいたことであった。その後清掃組合より新施設予定地搬入路入口の地権者が同意しないので搬入路入口をほかに変更する。このための事業費は181億となるとの説明があったが事業費がなぜこのようになるのかお伺いしたい。

答 施設本体の建設費は概算事業費として約154億4千万円。これは施設本体の建設費であり他にアクセス道路、測量、用地費、各種調査費等及び地元対策費を加え見直した処理施設事業費は約167億5400万円である。又、現有施設を解体した場合の費用は約14億と見込まれることから概算事業費は181億5400万円となる。

問 計画していた搬入路の入口が地権者の同意が得られなかったため他に搬入路を造るとのこと、そのためにかかる費用はいくらとなるのか。

答 総事業費として1億3200万円の増額となる。

問 この新施設建設予定地として東金市武射田地区が選定された最大の要因はというと、この武射田地区、区ぐるみ、区全体から「どうぞ来て下さい」との要請があったこと。こういう迷惑施設は必ず反対運動や面倒くさいことが起きるけれどもこの武射田地区は区ぐるみの要望だから反対運動も起こらない、一番進めやすいということだからここが一番良い予定地だとして選定した。当時私達はどのように聞いていた。しかし搬入路の地権者の同意が得られなかったということになると最初我々に説明してきた話とは違うことになる。ましてそのために新搬入路に変更する費用が1億3200万増額するという話があるところ変わる。変わって来るとに金額もころころ変わる。変わってゆくと。現在で試算すると大網白里市の負担額は51億4千万円。大網白里市の財政が最も厳しいこの折に今定例会冒頭に金坂市長がいみじくも語っておりましたように、本市の財政調整基金は現在4億しかないとのこと。5万人の市の財政調整基金が4億円しかないということは無いに等しい、そういう財政状況である。又、本市の経常収支比率においては99.7パーセントと千葉県下でも最低の水準を、去年と連続して維持している状況の中で新施設建設負担金が51億4千万円であると示されているが果たして本市が耐えられるのかという疑問が私にはあるので答弁して下さい。

市長 厳しい財政状況の中ではあるが必要な施設であるから財源を確保しながら対応してまいりたい。

問 新施設が完成すれば山武市が離脱することが決定しているがなぜ山武市が離脱するのかその理由を。

答 山武市松尾町にある山武郡市環境衛生組合に一本化する意向があり新施設の構成市町に加わらないことである。

会派代表質問

公明党

上代 和利 議員



コロナ禍において市民サービスの充実を目指して

問 金坂市長の今後2年間のビジョンについて

答 今後2年間は、第6次総合計画前期基本計画に基づき、公約の実現に向けた施策を展開したいとおもいます。また、厳しい財政状況を踏まえ、財政健全化にむけた緊急的な取り組みを実施していきます。新型コロナウイルスに関しても、迅速・的確な舵取りを行いながら「未来に向けてみんなでつくりよう！住みたい・住み続けたいまち」、この実現を目指して計画かつ効率的な行政運営に邁進してまいります。

る運びとなっております。今後については高齢者数の増加に伴い、認知症の方も増加が見込まれるため、「認知症高齢者グループホーム」の整備について計画をしています。

問 ふるさと納税の状況について

答 今年度1月末時点の受け入れについては、昨年4月からの累計で件数が、5,947件、金額は、1億519万となっております。本市では519万となっております。本市では制度の趣旨を遵守したうえで、返礼品の充実を図り、寄附額の増加にむけて取り組んでいきます。

問 GIGAスクール構想の現在の進捗と今後の対応について

答 3月末までに全児童生徒へ端末の配置および学校内の通信ネットワーク整備を完了する予定であり、今後、各校の教職員を対象に端末操作等の研修を実施し、4月からは職員のスキルアップに努め児童生徒におきまして、教室内で端末を利用できることから、調べ学習をはじめ活用方法について協議してまいります。

問 再生可能エネルギーについて

答 平成30年4月に「太陽光発電設備の設置及び管理に関するガイドライン」を策定し、事業者に事前協議や説明会の開催の他、事業の実施において配慮する事項として「景観への配慮事項」「反射光、反射熱の対策」を求めています。今後、事業者が地域住民に対してより丁寧な事前説明ができるよう、説明事項の一覧を示してまいります。

問 他にも、防災減災対策の長国地先の対策について、南白亀川の維持管理についてを質問させていただきます。

答 重度認定者向けの在宅サービスの普及を図るため「看護小規模多機能型居宅介護」の整備並びに、同規模市と比較して入所者数の確保が十分でないと考えられる「特別養護老人ホーム」については、令和3年4月に予定通り季美の森地区に開設す

問 後期高齢者医療費窓口負担について伺います。政府与党は、昨年の12月に、75歳以上の後期高齢者のうち年収200万円以上の人の医療費窓口負担を1割から2割に引き上げる方針で合意いたしました。後期高齢者の医療費窓口負担見直しで、年収200万円以上は、平均的な収入で算定した年金額、いわゆる単身で187万円を上回る水準、当てはまるのは後期高齢者全体の約30パーセント、このうちの現在、3割負担となつて現役並み所得の高齢者7パーセントを除いた23パーセントが2割負担となるようにございます。

問 後期高齢者医療費窓口負担について伺います。政府与党は、昨年の12月に、75歳以上の後期高齢者のうち年収200万円以上の人の医療費窓口負担を1割から2割に引き上げる方針で合意いたしました。後期高齢者の医療費窓口負担見直しで、年収200万円以上は、平均的な収入で算定した年金額、いわゆる単身で187万円を上回る水準、当てはまるのは後期高齢者全体の約30パーセント、このうちの現在、3割負担となつて現役並み所得の高齢者7パーセントを除いた23パーセントが2割負担となるようにございます。

関連質問

秋葉 好美 議員



問 後期高齢者医療費窓口負担について伺います。政府与党は、昨年の12月に、75歳以上の後期高齢者のうち年収200万円以上の人の医療費窓口負担を1割から2割に引き上げる方針で合意いたしました。後期高齢者の医療費窓口負担見直しで、年収200万円以上は、平均的な収入で算定した年金額、いわゆる単身で187万円を上回る水準、当てはまるのは後期高齢者全体の約30パーセント、このうちの現在、3割負担となつて現役並み所得の高齢者7パーセントを除いた23パーセントが2割負担となるようにございます。

答 現在、後期高齢者医療制度の窓口負担割合は、所得に応じて3割負担と1割負担に区分されており、令和2年11月末現在の被保険者数は7,342名、そのうち1割負担の方は6,970名、3割負担の方は372名となっております。

問 コロナワクチン接種場所でのオペレーションと作業分担や人員確保

答 高齢者施設入居者への接種体制、高齢者の2回目の確実な接種の対策、安全性、副反応についての情報提供と相談窓口について伺います。

問 LINEでのワクチン予約について見解をお聞かせください。

答 電話やウェブに加え、LINEでも予約ができるシステムの導入を検討しているところでございます。

問 生活困窮・女性と子どもへの影響、児童虐待を防ぐ体制、SOSを出せない子どもの声をどう拾っていくのか取組と体制について伺います。

答 家庭児童相談室に家庭相談員2名を配置し児童虐待の未然防止に努めています。虐待の疑いがあると判断される場合は速やかに各関係機関と連携し、虐待の未然防止及び迅速な対応に努めてまいります。

問 家庭内DV相談窓口の対応について伺います。

答 年々増加するDV被害に対し、専門知識を有する婦人相談員を配置し、相談対応から保護に至るまでの支援を行っております。DV被害者の安全を最優先に、迅速かつ継続的な支援に努めてまいります。

問 65歳以上の入院患者数、平均入院日数、長期入院されている方の状況をお答えください。

答 大網病院における今年度の入院患者のうち、65歳以上の患者数は月平均で116人、入院患者全体の83パーセントです。また、平均入院日数は全体で18日です。このうち65歳以上の患者は20日です。長期入院患者の状況につきましては、今年度、60日以上の患者は79名で、入院患者全体の6・2パーセントとなります。

関連質問

引間 真理子 議員



問 コロナワクチン接種場所でのオペレーションと作業分担や人員確保

答 高齢者施設入居者への接種体制、高齢者の2回目の確実な接種の対策、安全性、副反応についての情報提供と相談窓口について伺います。

問 LINEでのワクチン予約について見解をお聞かせください。

答 電話やウェブに加え、LINEでも予約ができるシステムの導入を検討しているところでございます。

問 生活困窮・女性と子どもへの影響、児童虐待を防ぐ体制、SOSを出せない子どもの声をどう拾っていくのか取組と体制について伺います。

答 家庭児童相談室に家庭相談員2名を配置し児童虐待の未然防止に努めています。虐待の疑いがあると判断される場合は速やかに各関係機関と連携し、虐待の未然防止及び迅速な対応に努めてまいります。

問 家庭内DV相談窓口の対応について伺います。

答 年々増加するDV被害に対し、専門知識を有する婦人相談員を配置し、相談対応から保護に至るまでの支援を行っております。DV被害者の安全を最優先に、迅速かつ継続的な支援に努めてまいります。

問 65歳以上の入院患者数、平均入院日数、長期入院されている方の状況をお答えください。

答 大網病院における今年度の入院患者のうち、65歳以上の患者数は月平均で116人、入院患者全体の83パーセントです。また、平均入院日数は全体で18日です。このうち65歳以上の患者は20日です。長期入院患者の状況につきましては、今年度、60日以上の患者は79名で、入院患者全体の6・2パーセントとなります。

問 入院患者への面会については、新型コロナウイルス感染症対策として、医師が必要と認めた場合を除き面会制限をしています。着替えなどの差し入れについては、1階受付前で看護師が受渡しを行っています。

問 インフルエンザと比べてはるかに厳しい面会制限です。家族にとっては、大変つらい状況です。医師はどのようなとき面会を認めますか。

個人質問

黒須 俊隆 議員



大網病院での入院患者と家族の面会の実現を！診療科目の充実を！

問 65歳以上の入院患者数、平均入院日数、長期入院されている方の状況をお答えください。

答 大網病院における今年度の入院患者のうち、65歳以上の患者数は月平均で116人、入院患者全体の83パーセントです。また、平均入院日数は全体で18日です。このうち65歳以上の患者は20日です。長期入院患者の状況につきましては、今年度、60日以上の患者は79名で、入院患者全体の6・2パーセントとなります。

問 入院患者への面会については、新型コロナウイルス感染症対策として、医師が必要と認めた場合を除き面会制限をしています。着替えなどの差し入れについては、1階受付前で看護師が受渡しを行っています。

問 インフルエンザと比べてはるかに厳しい面会制限です。家族にとっては、大変つらい状況です。医師はどのようなとき面会を認めますか。

答 大網病院における皮膚科などの外来については、千葉大学から派遣される非常勤医師が診療を行っています。診療日については、千葉大学が中心となって調整しているもので、現状では難しいと考えています。

問 大網病院は現在、予約制で週2回、皮膚科外来を受け付けていますが、さらに皮膚科に力を入れることはできないでしょうか。

答 大網病院における皮膚科などの外来については、千葉大学から派遣される非常勤医師が診療を行っています。診療日については、千葉大学が中心となって調整しているもので、現状では難しいと考えています。

問 大網病院は現在、予約制で週2回、皮膚科外来を受け付けていますが、さらに皮膚科に力を入れることはできないでしょうか。

答 大網病院における皮膚科などの外来については、千葉大学から派遣される非常勤医師が診療を行っています。診療日については、千葉大学が中心となって調整しているもので、現状では難しいと考えています。

問 大網病院は現在、予約制で週2回、皮膚科外来を受け付けていますが、さらに皮膚科に力を入れることはできないでしょうか。

答 大網病院における皮膚科などの外来については、千葉大学から派遣される非常勤医師が診療を行っています。診療日については、千葉大学が中心となって調整しているもので、現状では難しいと考えています。

問 大網病院は現在、予約制で週2回、皮膚科外来を受け付けていますが、さらに皮膚科に力を入れることはできないでしょうか。

答 大網病院における皮膚科などの外来については、千葉大学から派遣される非常勤医師が診療を行っています。診療日については、千葉大学が中心となって調整しているもので、現状では難しいと考えています。

問 大網病院は現在、予約制で週2回、皮膚科外来を受け付けていますが、さらに皮膚科に力を入れることはできないでしょうか。

答 大網病院における皮膚科などの外来については、千葉大学から派遣される非常勤医師が診療を行っています。診療日については、千葉大学が中心となって調整しているもので、現状では難しいと考えています。

問 大網病院は現在、予約制で週2回、皮膚科外来を受け付けていますが、さらに皮膚科に力を入れることはできないでしょうか。

答 大網病院における皮膚科などの外来については、千葉大学から派遣される非常勤医師が診療を行っています。診療日については、千葉大学が中心となって調整しているもので、現状では難しいと考えています。

問 大網病院は現在、予約制で週2回、皮膚科外来を受け付けていますが、さらに皮膚科に力を入れることはできないでしょうか。

答 大網病院における皮膚科などの外来については、千葉大学から派遣される非常勤医師が診療を行っています。診療日については、千葉大学が中心となって調整しているもので、現状では難しいと考えています。

問 大網病院は現在、予約制で週2回、皮膚科外来を受け付けていますが、さらに皮膚科に力を入れることはできないでしょうか。

答 大網病院における皮膚科などの外来については、千葉大学から派遣される非常勤医師が診療を行っています。診療日については、千葉大学が中心となって調整しているもので、現状では難しいと考えています。

問 大網病院は現在、予約制で週2回、皮膚科外来を受け付けていますが、さらに皮膚科に力を入れることはできないでしょうか。

答 大網病院における皮膚科などの外来については、千葉大学から派遣される非常勤医師が診療を行っています。診療日については、千葉大学が中心となって調整しているもので、現状では難しいと考えています。

会派代表質問

### 災害時、市民の命と財産を守るのは、市政最大なる責務ではないのか！

新政ネット

石渡 登志男 議員



昨年12月の定例会において、私は職員の間でメンタルケアについて質問した。その時に「そちら側から言いたい放題というような感じとも受け取られるような事が、言葉としてたくさんございまして」という市長からの発言があったが、私からしてみればそんなことはない。でも、私があの場でそれこそ本当に言いたい放題を言ってしまったら、この議場内においては、もしかしたら衝撃が走ったかもしれない。あるいは凍りついたかもしれない。本音で私は語ったが、本当は言いたいことを言えなかったというのが本当のところ。いろいろなる事を考慮しながら、限界ギリギリの発言をしたつもりである。これからは常に謙虚で、冷静沈着、ちよつとやそつとの物事では動じないという心掛けを心がけていきたい。市長も最後に「いろいろと提言いただいたことをしっかりと受け止めて実行してまいりますので、ぜひ石渡議員にもその辺を見ながら、応援、後押しをしていただければというふうに考えております」というような発言もあった。私自身もこの問題においては、市同様にならうという思いを強く持ち注視していきたいと思っている。とにかく、市民のために日々頑張っている職員の皆様方が安心してきちんと働ける環境づくりを今後ともどうぞ宜しくお願いしたい。

昨年12月の定例会において、私は職員の間でメンタルケアについて質問した。その時に「そちら側から言いたい放題というような感じとも受け取られるような事が、言葉としてたくさんございまして」という市長からの発言があったが、私からしてみればそんなことはない。でも、私があの場でそれこそ本当に言いたい放題を言ってしまったら、この議場内においては、もしかしたら衝撃が走ったかもしれない。あるいは凍りついたかもしれない。本音で私は語ったが、本当は言いたいことを言えなかったというのが本当のところ。いろいろなる事を考慮しながら、限界ギリギリの発言をしたつもりである。これからは常に謙虚で、冷静沈着、ちよつとやそつとの物事では動じないという心掛けを心がけていきたい。市長も最後に「いろいろと提言いただいたことをしっかりと受け止めて実行してまいりますので、ぜひ石渡議員にもその辺を見ながら、応援、後押しをしていただければというふうに考えております」というような発言もあった。私自身もこの問題においては、市同様にならうという思いを強く持ち注視していきたいと思っている。とにかく、市民のために日々頑張っている職員の皆様方が安心してきちんと働ける環境づくりを今後ともどうぞ宜しくお願いしたい。

ろん、消防団の存在も大きい。この2つの組織連携が大きな力を発揮していくはずだ。2014年、11月22日22時8分長野県北部地震が発生したが、このとき白馬村では震度5強の激しい揺れに襲われた。全壊が42棟、大規模倒壊が12棟、半壊が20棟、負傷者も出たが、死者はゼロだった。どうしてか。発生後すぐに安否確認や救助活動が迅速にできた結果で、日頃の地域共助の力が最大限発揮されたからだ。地域の人々がバラバラでは助かる命も助からない。形だけの自主防災組織ではなく、災害時に本当に役立つ地域防災組織そのものが大事ではないか。各地域の皆様方に少しでも考えていただければと思っている。それがこの質問の最大の狙いでもある。本市の自主防災組織率はいまだ低い状況ではあるが、市の第6次総合計画の前期基本計画では令和7年度の目標値として自主防災組織を46組織という記載がある。よって、目標値に達成するよう、より一層の努力を市にお願いしたい。

＊その他、駅前ロータリーにおける渋滞緩和や、いまだ津波浸水エリア内にある白里保育所移転によるこども園設置についても訴えた。

### 関連質問

堀本孝雄 議員



問 市民憲章にある「田園文化都市」というフレーズについて、我がまちには立派な海があるのになぜ海浜というイメージアップに繋がる表現を使わないのか、また今後我がまちには、より積極的に移住定住策を講じなければならぬが、そのために

も、田園海浜都市、田園海浜文化都市という表現が良いと思うがどうか。答 現在の市民憲章は大綱白里町の誕生25周年を記念して昭和54年10月5日に制定の後、平成25年の市制施行時に市民憲章に名称を改められた。憲章の制定に当たっては、日常生活や日常生活の行動規範となる町民像について広く町民の方から案を募集し、専門家のご意見をお聞きして、町民憲章制定委員会で決定された。これらの経緯や制定に関わられた方々の思いを勘案しますと、慎重に検討すべきと考えています。

平成30年度に策定した公立幼稚園、公立保育所の在り方を基本的な方針とし、第2期子ども・子育て支援事業計画において、公立幼稚園・公立保育所の再編に関する検討を位置づけている。白里地区においては、白里保育所が将来定員割れすることが見込まれるため、白里幼稚園と統合し、認定こども園として運営していくことを前提に検討を進めることとされています。増穂地区においては、増穂幼稚園と増穂保育所の利用者数等の状況によっては統合し、認定こども園化の可能性を検討することとされている。いずれにしても保育所及び幼稚園の利用者数の動向を見ながら、認定こども園への移行について引き続き検討されたい。

特に白里地区では過疎化、高齢化が急速に進んでいます。この現象を少しでも止めるにも、若者が移住し、定住し易い子育て環境、教育環境を整えてやるのが我々の責務であり、その一つが認定こども園の設立であると思うので強く要望します。

問 駅南口の線路脇の市道について、一方通行にする等の対策を講じる必要があると思うがどうか。

答 現状では一方通行の実施は極めて難しい。駅南側の朝夕の混雑解消については、今後の駅南地区のまちづくりの中で検討していきたい。

個人質問

### 市民の声を届け誰もが楽しく暮らせる豊かなまちづくりの実践！

林 正清子 議員



問 災害時には、迅速な情報を収集することが有効な対応策に結び付きます。どのような方法で市内の状況を収集されていきますか。

答 災害時の情報収集は、市民からの通報、消防団・消防署などの関係機関や市職員による市内パトロールにより、被害状況などの情報を把握しています。今後は、各自主防災組織からの収集体制やSNSを活用した写真付きの通報連絡を構築していきます。また、収集した情報をもとに必要な措置等を講じ、必要な情報を防災行政無線やホームページなど多様な手段を活用して市民に提供していきます。

問 現在わが市の自主防災組織は、住民の何パーセントがカバーされていますか。また、更なる充実の為に具体策をお聞かせください。

答 令和2年4月1日時点で36組織が結成され、全世帯数の56.8%をカバーしています。広報紙や出前講座の開催などにより、自主防災組織の結成を促進し、防災リーダーの育成等、継続的な支援を行い地域防災力充実に努めていきます。

問 自助共助による備蓄物資を補充する役目の備蓄倉庫には何が備蓄されていますか。それを住民へどのように周知されていますか。また、災害時に倉庫はどの様に開放されるのか伺います。

答 備蓄倉庫には、食料、飲料水、毛布などの生活必需品や仮設トイレ、ロールマット、発電機などの避難所運営に必要な資機材のほか、感染症対策用品としてマスク、消毒液、非接触型体温計などを保管しています。備蓄倉庫の周知には出前講座などで説明しています。災害時に於ける備

蓄物資の活用は、避難場所配備職員が、災害の状況や避難者の状況に応じて各備蓄倉庫から必要な物資を搬出し、配布対応等をする運用としていきます。

問 コロナ禍でテレワークが普及している中で、全国の自治体の多くが移住促進にむけて、様々な策を展開しています。テレワークが普及した今こそ千載一遇のチャンスです。テレワーク都市として名乗りを挙げ、市長直轄の専門チームに依る「移住促進プロジェクト」を立ち上げることはできないでしょうか。移住を検討している方が、この専門チームがあるならと思ってもらえる本気度が大綱白里市のテレワーク都市としての看板にして頂きたいと思えます。また、本市には、「特急が停まる好立地」という大きな看板があります。この二枚看板で、全国の自治体を相手にテレワーク都市を目指して頂きたいと思えます。如何でしょうか。

答 「第二期 まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、移住促進イベントやセミナーへの積極的な参加や、市ホームページ等を利用した情報発信などにより、引き続き、企画政策課が中心となって庁内関係課と連携し、移住施策を進めてまいりたいと考えています。

テレワークカーへの移住促進は、本市の弱点である職業斡旋を伴わない施策で臨める絶好な好機です。なんとかこのチャンスをつかみ取って頂きたいと切望いたします。

※他に、◆空き家バンクの実績について◆空き家バンクの成約物件の詳細情報の記載について◆空き家のリフォームや残置物の処理の費用などの補助金について質問しました。

個人質問

①小中川河川改修の早期着工を  
②コロナ対策、検査拡充を

蛭田 公二郎 議員



①小中川河川改修

問 小中川は、2級河川南白亀川河川の支流ですから、工事自体は、県が行うものです。しかし、本市の主要河川であり、工事の行方は、今後の市の防災・減災にとって極めて重要なものです。1,060mの改修工事について確認を致します。

答 JR外房線から2級河川指定区間上流端である池田橋としまして、整備内容は河道拡幅、築堤、掘削、橋梁の架け替えとなっており、主要地方道千葉大網線と並行している箇所につきましては、道路事業と一体的に整備する予定であると伺っております。

問 今回の工事によって、防災・減災の大きな役割が期待できるし、県道についても、道路状況の整備を期待できる。早期の着工、完成を期待するところだが、いつから着工していつ完成か。

答 工事に速やかに着手できるように、現在、大網駅から主要地方道千葉大網線の道面橋下流までの区間の詳細設計を実施していると同っています。県任せではなく、ぜひ強力に県に要望して頂きたい。河川の改修工事に当たっては、あるいは出来上がったものに対して、市の意見、市民の声をぜひ反映したものにしように努められたい。

②コロナ対策、検査拡充を  
問 今後の感染拡大防止のために民間の検査機関を含む検査能力を最大限に活用して、PCR検査の積極的な拡充が必要だと思っております。また、クラスター発生比率が高い医療介護、福祉施設従事者、こういう方々に対する定期的なPCR検査を無料で行うことが必要だと思っております。市長のお考えを伺う。

答 PCR検査の拡充につきましては、感染の拡大を防止し、市民の皆様にも安全・安心に過ごして頂くためにも重要なものと認識をしております。昨年、千葉県市長会を通じ、県に検査対象者の拡大、地域外来検査センターの設置、保健所の体制強化、高齢者福祉施設等の職員への検査体制整備の4項目に当たる要望を提出いたしました。このうち、地域外来検査センターの設置につきましては、本市を含む山武圏域では、東千葉メディカルセンター内への設置に向け、県と同センターにおいて協議を進めてまいりましたが、去る2月19日に県との契約が調い、検査体制が構築をされ、今後山武郡市医師会との調整が整い次第、稼働する運びと伺っております。高齢者福祉施設等の職員への検査体制整備につきましては、感染の拡大防止のためには、検査を定期的かつ継続的に実施する必要があるため、検査体制や職員の配置、財源の確保など、様々な課題がございます。

市長から前向きなお話がありました。千葉県とも連携しながら、ぜひこうした施設、福祉施設、高齢者施設などに対する従事者の定期的な検査を無料で実施するようにお願いしたい。東千葉メディカルセンターで自主的に市民の皆さんが検査を受けられる、そういうPCR検査センターとして機能するようお願いしたい。

令和3年市議会第1回定例会 採決結果一覧

出席議員の総員が賛成した議案等

Table with 3 columns: 議案番号, 件名, 結果. Lists 18 items that were approved by all attending members.

※陳情第3号及び陳情第4号は賛成者がなく不採択となりました。

賛否が分かれた議案、発議案、陳情など

Table with columns for 議案番号, 件名, 結果, and individual member votes (土屋, 引間, etc.). Lists 10 items with split votes or amendments.

編集後記

コロナウイルスにより私たちの生活様式は一変してしまいました。ワクチン接種により1日も早く終息しますことを願わずにはいられません。さて、議会だよりですが、この数年の間に、実はかなり変わってきています。例えば、各議員の採決結果の掲載や、また、誰にでも見やすいように字の拡大化、その他いろいろな創意工夫を行ってきました。でも、変わらないこともあります。それは、各議員の一般質問での内容をできる限り掲載してきたことです。本市の議会だよりは、他の自治体議員の方々からも大変好評を得ています。私たちはそれに驕ることなく、これからも地道に引き続き取り組みを追求して行きたいと思っております。引き続きどうぞ宜しくお願い致します。石渡 登志男

議会だよりでは紙面の都合上、会議の議論すべてを掲載することができません。会議の詳しい内容は、会議録(本庁舎1階情報コーナー)や図書室に設置)でご確認ください。また、第2回定例会は6月3日(木)に開会する予定です。この定例会で審査する請願・陳情は5月27日(木)午後5時まで受け付けます。

議会だより編集委員会

- 委員長 石渡 登志男
副委員長 中野 修
委員 引間 真理子
委員 山下 豊昭
委員 蛭田 公二郎
議会事務局 Tel (70)0390